政務活動費項目別支出一覧表

議員名：　三原和久

支出年度	7年度	支出項目	広報・広聴費	
整理番号	支出年月日	金額(円)	内容	備考
3-1	R7.4.15	7,323	活動報告チラシ印刷 21,968円×1/3＝7,323円	4月20日発行分
3-2	R7.4.17	7,975	活動報告チラシ新聞折込　23,925円×1/3＝7,975円	4月20日発行分
合計		15,298		

第５　取扱い基準各種様式

手引き様式第１

支　出　伝　票

会　派　名		氏名	三原和久
支出年度	令和７年度	整理番号（項目別）	3-1
支出項目	☐調査研究費　☐研修費　☑広報・広聴費 ☐要請陳情等活動費　☐会議費　☐資料作成費 ☐資料購入費　☐事務費　☐人件費		
支出年月日	令和　7　年　4　月　15　日		
支出金額	７，３２３円		
支出先	ラクスル株式会社		
支出内容	チラシ印刷代（両面カラー　10,000 部）21,968 円		
備　　考	活動報告　4 月 20 日発行　7,250 枚新聞折込み 2,750 枚ポスティング チラシ印刷代　21,968 円　按分 ・爽風会　21,968 円×２／３＝14,645 円 ・三原議長　21,968 円×１／３＝ 7,323 円		

領収書等貼付欄

領収書は別紙

成果物添付

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

領収書は、重ねないでのり付けしてください。

領収書が貼りきれない場合は、別紙にのり付けしてください。

第５　取扱い基準各種様式

手引き様式第１

支　出　伝　票　　別紙

支出年度	令和７年度	整理番号	３－１
領収書等貼付欄			

領収書

精華町議会　爽風会様

取引年月日：2025年04月15日(火)

領収書番号：R-250412297435

下記正に領収いたしました。

ラクスル株式会社 [redacted]

合計金額 （税込）　**21,968円**

10%対象　21,968円（内消費税: 1,997円）

〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ 森JPタワー19F

登録番号：T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
250412297435-01	チラシ・フライヤー / A4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg	10,000部	19,971円	出荷予定日: 2025年4月16日 爽風会活動報告　令和７年度４月

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 19,971円
小計（税抜）	19,971円
合計金額（税込）	21,968円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ（必ずご確認ください）

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム（https://raksul.com/contact/）からご連絡ください。

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

重ねないでのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。

令和7年4月20日発行

爽風会活動報告 No.32

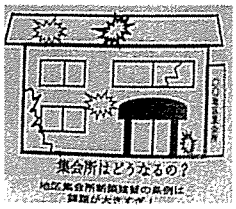
発行責任者
山下芳一
岡田三郎

令和6年度3月会議

令和７年度当初予算議案　可決
令和７年度一般会計予算　183億7,000万円（前年比112.9%）
６特別会計予算との合算総額321億7,035万円（前年比110.8%）

爽風会として、来年度に向け一般質問・予算審査で行政事業を質しました

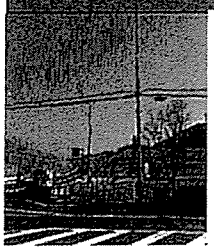
地区集会所の建て替えについて



●「精華町地区集会所の新築費用分担金条例」（**地区住民が新築建て替え費用の1/2を負担する**）の**矛盾点を指摘した!!**
➡集会所は地区住民のための、ものなのに**自治会**だけに**負担**をかけるのか。

●**令和7年度予算では、新耐震基準の地区集会所の大規模改修工事等が予算化に、**
しかし精華町に**6か所**旧耐震基準の**集会所**があるのに
○先ずは旧耐震基準の集会所の建替えを進めるべきでは！と指摘しました!!

学研狛田西・東地区の開発とJR下狛駅前周辺整備は



●学研狛田西地区の造成開発計画は計画通りの進捗か？
➡おおむね**計画通り進んでいる。**
●学研狛田東地区の誘致企業の契企業稼働予定は➡現在**1/3の企業と契約**
第１号企業は**本年10月稼働**予定

●JR下狛駅前周辺整備について
2年前から整備計画が進んでいないが進むのか？
➡組織体制も含め、**体制を組み直し推進する。**
４月１日組織改革　事業部に**「市街地整備室」設置**

盛土についての考えは？

●**違法な盛土については、毅然とした対応をとるべきでは？**
➡ 引き続きパトロールと指導を続けていく
「行政・刑事罰に持ち込まなければならない」と強く求めた。!!

●新規就農で、**田を畑にするという名目で積まれた盛土**
（**畑にするのに1mの盛土で済むものを、6m盛って、栗の苗木を植えて、新規就農といえるのか？？**）
●**条例に違反したり、放置された盛土は複数個所！**

町の安全安心の取り組みは？

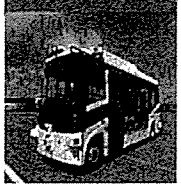
●**狛田東線と蟇田・菅井線信号機設置は**
➡危険度は認識し京都府、木津署へ要望していく。
●舟僧坊線と近鉄・JR踏切拡張の交渉は
➡国や京都府と共に、事業進捗のため条件提示を求め、課題解決に向け協議

●**防犯カメラ**の地域内の主道路、公園集会所への設置は
➡ **安心見守りカメラ**として、**町内に年間新規3ケ所設置**
地域防犯システム体制として防犯カメラ設置数少なすぎる。

データセンターについて

●精華町にデータセンターの建設が進んでいる。
（現在7施設計画）
●**データセンター立地のメリットを地域に還元する仕組みはどうするのか？**
●**デメリット**は町民に**心配を与えぬよう真摯な対応を**
●データセンターへの**電力供給は数十万キロワット**になるのでは？
●町内や周辺市では地中配線工事（特別高圧等）が行われ**電磁波の影響を心配される方もいる。**

次世代型交通システムについて



京田辺市での自動運転EVバス実証運行

●**町が京阪奈新線の実現を目指すことには賛成する**が、**京都府、鉄道会社、国の機関**近隣自治体の積極的な後押しがみられない（これが**30年以上続いている**）
➡日本各地で進められている自動運転輸送自動運転BRT（自動運転バス）等の次世代型交通システムの導入を進めるべきでは
●（三原・山下・岡田）は2024年12月京田辺市で行われた自動運転BRT公道実証運行に試乗しました。

爽風会（山下岡田）から関西電力地中送電に質問書送付

質❶本町や近隣市区町村で**計画停電発生の可能性**は？

質❷町道下に高圧ケーブル埋設箇所の最高電圧は？
また、**人体や環境への影響**は？
質❸町内電気工事で、地域の方の**安心・安全への最大限配慮を求める　などの質問を送付し、回答を求めた！**

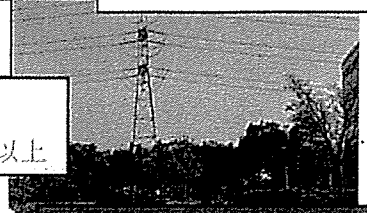
答❶個別事業者への電力供給に関連して
計画停電することはない。
答❷弊社地中送電線から発生する電磁界は、国際的なガイドラインより十分小さい。生活環境における
電磁界が人の健康に害をおよぼさない。
答❸地域のお住まいの方の安全、周辺環境の保全に
最大限努力し、施工していく

住民の心配事として

電磁波過敏症の方もいるが、地中送電による電磁波の影響は？

高圧電力は、
600V～7000V 以下

地中送電の一般的な
特別高圧は、7000V 以上

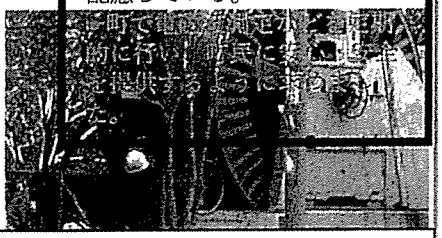


工事をしている方に聞きました。
Q　ここの特別高圧のケーブルは、地下何mの所を通っていますか。電磁波の心配は。
A　ケーブルは 5～6m位下です。工事を受けているだけなので、電磁波のことは、関電に聴いてください。

Q　地中送電の電磁波による人体や環境への影響は？
A　国内外の公的機関の総合的な評価や国際的なガイドライン値（200 マイクロテスラ）より十分小さいことから「生活環境における電磁界が人の健康に害を及ぼすことはない」と考えています。（関電の回答より）

地中送電
関西電力の場合は
6600V～275000V の電圧を
採用（関電の回答より）

磁波に対する町行政の回答
（回答）国の基準などに沿っ
敷設され、健康への影響を
配慮している。



山下芳一(やましたよしかず)
光台 4-7-4　電話 74-8251
E-mailseika_yamashita@outlook.com

山手幹線・精華大通りで大型車両（特にダンプと工事車両）が多くなり、光台や周辺地域での電気工事（地中送電）も増えてきて交通事故が懸念される。☛関係機関に適切な対応を求めていくと共に、現状把握や状況変化に伴い対応を考えます。

3月会議　予算決算常任委員会委員として令和７年度予算審査での意見・質問（抜粋）

地域防犯対策推進事業予算 3,048（千円）

●安心見守りカメラ　新規３台設置（毎年２台）
⇒　地域防犯の視点（監視効果・犯罪証拠提出・地域安心感向上）から防犯システムとして整備必要

緊急備蓄物資整備事業予算 2,384（千円）

●想定最大避難者数を考慮し計画的備蓄
⇒最大避難者 4703 人１日分の備蓄でいいのか
避難者自身３日分の備蓄品必要の周知徹底を

地域公共交通促進事業予算 72,048（千円）

●精華くるりんバス・デマンド交通の運行に係る経費
⇒デマンド交通の乗車ルール・運賃・乗降ポイントの拡充など住民サービスの利便性再検討必要

社会福祉推進事業予算　11,546（千円）

●社協への助成、避難行動要支援者登録制度他
⇒　個別避難計画策定には福祉事業者や地域の防災組織と連携して支援体制の構築を進めるべき

建築物耐震改修促進事業予算 6,471（千円）

●木造住宅耐震改修助成事業（最大 1,500 千円）他
⇒　本町の旧耐震木造住宅の改修が全然進んでいない
より効果的対策の必要性がある。

集会所管理事業予算 63,832（千円）

●老朽化が進む新耐震基準集会所改修事業
⇒　精華町に６か所旧耐震基準の集会所があるが
旧耐震基準の集会所の建て替えを進めるべき

岡田三郎(おかださぶろう)
下狛車付 7-27　電話 93-2150
E-mail　seika_okada@outlook.com

総括的意見　令和７年度一般会計予算 183 億７千万円（＋12.9%）
能登半島地震の教訓から、国も災害時の減災に取り組んでいるが 、「耐震化」の事業、住環境、集会所、上下水道施設などへの事業予算措置が弱い

爽風会 アドバイザー

個人的にお付き合いさせていただいている

大江康弘白浜町長と防災や町政策について意見交換を行い、白浜町で取組みされている事案が精華町で取組めないかを伺いました。

町議会 議 長
三原和久
桜が丘在住
☎73-0305

2024 年8月9日に南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」を発表したことを受けて白浜町津波ハザードマップでの「町が開設する避難所」確認や自宅や職場等からの避難場所について、改めて確認する。また、白浜町では災害ネットワークの構築を、白良浜やその周辺に点在する観光スポットと白浜町役場など9か所に専用の無線装置を設置し、一般向けの Wi-Fi によるインターネット接続を提供し、災害時には、インターネットとの接続が途絶えても装置間の独自のネットワークを構築し、被害を受けていない機器間で通信をなるべく維持し、また、特定のアプリをインストールすることで通話やメッセージ交換が可能となり、避難所情報など行政からの防災情報の提供も可能です。

大江康弘白浜町長室にて

第５　取扱い基準各種様式

手引き様式第１

支　出　伝　票

会　派　名		氏名	三原和久
支出年度	令和７年度	整理番号（項目別）	3-2
支出項目	□調査研究費　□研修費　☑広報・広聴費 □要請陳情等活動費　□会議費　□資料作成費 □資料購入費　□事務費　□人件費		
支出年月日	令和　7　年　4月　17日		
支出金額	7,975円		
支出先	読売センター学研精華、		
支出内容	新聞折込み代[単価3.3円（税込）]　23,925円 読売センター学研精華2,300枚、毎日新聞木津・精華・加茂販売所650枚、朝日新聞サービスアンカーASA木津2,000枚、産経新聞木津精華販売所700枚、京都新聞精華販売所1,600枚 合計7,250枚		
備　考	活動報告　4月20日発行　7,250枚新聞折込み 折込み代　23,925円　按分 ・爽風会　23,925円×2/3＝15,950円 ・三原議長　23,925円×1/3＝ 7,975円		
領収書等貼付欄			

領　収　証　　様 No. ＿＿＿＿

精華町議会 爽風会

¥23,925.-

但 4/20入 A4×7250枚 折込代金

入金日 2025年 4月 17日　上記正に領収いたしました

登録番号T3130001054450

読売 2300枚 7590円
朝日 2000枚 6600円
京都 1600枚 5280円
毎日 650枚 2145円
産経 700枚 2310円

収入印紙

内訳
税抜金額 ¥21750
消費税額等（10%）¥2175

読売センター学研精華
代表 山口省吾
〒619-0240 相楽郡精華町祝園西1-3-3
☎（0774）94-5213
FAX（0774）94-5083